

本日ここに、平成22年松本市議会第1回臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様方には、おそろいでご出席をいただき、厚く御礼を申しあげます。

今臨時会は、去る1月18日に召集されました第174通常国会に経済対策経費を盛り込んだ第2次補正予算案が提出されたことを受け、松本市といたしましても、現下の厳しい経済状況を打破し、景気の回復に向けての迅速な対応を図ることとし、経済対策関係経費を盛り込んだ補正予算を組むため、急遽招集させていただいたものでございます。

本日提案申しあげました議案は、予算1件、専決処分報告1件の計2件となっております。

今回の補正予算は、国が景気回復を確実なものとして取り組むために編成した、第2次補正予算案のなかで、地域の活性化に資する「きめ細かなインフラ整備」などを速やか、かつ、着実に実施するために創設した「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」などを活用し、取り組むものでございます。

「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」は、第2次補正予算案においては、5,000億円が予算計上されており、その内松本市への交付額として、5億775万円が予定されておりますことから、その対象となります事業について、地域経済への即効性を考慮し、早期に、かつ、多くの業種への発注が可能な事業を厳選し、合併4地区も含めた地域バランスにも考慮しながら、新年度の実施予定事業を前倒しするなど、編成したところでございます。

補正予算の規模といたしましては、一般会計で6億7,920万円の追加、補正後の予算規模は850億6,334万円で、前年同期比で3.1パーセントの増となっております。

補正の主な内容は、総務費として、庁舎事務室の環境整備に要する経費として1,935万円を計上したほか、土木費では、生活道路など市民生活に密着した施設や、健康づくりのためのウォーキングコース上の波うち歩道改修などの経費として2億8,896万円を、また教育費では、小中学校プール改修や社会体育館大規模改修に係る事業費など、2億3,344万円をそれぞれ追加するとともに、新たに創設される「こども手当」の給付に係る、システム構築のための経費として、2,147万円を計上しております。

また、地域経済の活性化を図るため、「松本プレミアム商品券」事業に対し、補助するための関係経費として、1億300万円を計上しております。

この事業は、松本商工会議所など4団体が、市内での消費拡大による地域活性化を図るため、昨年6月に引き続き実施するものでございまして、今回は、プレミアム率を前回の1割から2割とし、総額6億円を発行するものであり、プレミアム相当分1億円と、事務費のうち300万円を補助するものでございます。

今回の補正予算が、景気浮揚と地域経済への下支えとなる効果をうみだすものと強く期待するところであり、景気回復と競争力の高い地域内経済の構築のため、第2次補正予算の成立後、直ちに年度内の事業執行に向けた、早期の対応に努めてまいり所存でございます。

このほか、報告案件といたしまして、去る1月7日付けで専決処分した「控訴の提起に

ついて」を、ご報告申しあげております。

これは、公金の賦課徴収を怠る事実の違法確認請求事件において、12月25日に長野地方裁判所において言い渡された判決内容の変更を求めて、控訴したものでございます。

また、その他議案以外のものとしたしましては、市長の専決処分の指定にかかわる報告2件を、報告しております。

以上、本日提案いたしました議案等についてご説明申しあげましたので、よろしく審議を賜りますよう、お願い申しあげます。

さて、この際、懸案事項となっております信州まつもと空港就航路線に関連して、若干申しあげたいと存じます。

去る1月13日に、(株)フジドリームエアラインズF D Aが、信州まつもと空港からのJ A Lの定期路線撤退後に、空白期間を置くことなく、信州まつもと空港発着のジェット機、「エンブラエル170」による札幌線、福岡線の毎日運航を、正式決定されたわけでございますが、これまでの村井県知事を始め、多くの関係の皆様のご尽力に対し、心から感謝を申しあげる次第でございます。

また、去る19日には、まさしく雲ひとつない好天のなか、F D Aの鈴木与平社長自らが、デモフライトなどを行うため、ブルーのエンブラエル機に搭乗され、信州まつもと空港を訪れましたので、村井県知事や小口塩尻市長ほか、関係の皆様方とともにお出迎えをしたところでございます。

当日は、赤羽議長を始め議員の皆様方や、経済界など関係の皆様、さらには多くの市民や県民の皆様にも、空港までお出かけいただき、心から感謝を申しあげたいと存じます。

また、当日のデモフライトには、赤羽議長とご一緒に搭乗させていただきましたが、音も静かで、大変乗り心地もよく、これなら利用される市民の皆様にも、きっとご満足いただけるのではないかと思ったところでございます。

私といたしましては、信州まつもと空港でエンブラエル機を見る日が、こんなに早く到来するとは思っておりませんでしたので、今回の鈴木社長のご英断と迅速な行動に対し、心から敬意を表するとともに、地元市民が使いやすいダイヤ編成を考えたいとの鈴木社長のお考えに、改めて感謝を申しあげる次第でございます。

そのような感謝の気持ちと歓迎の意を込めて、去る18日に、今回J F Lへの昇格を果たしました松本山雅フットボールクラブの活躍を祈念し、本庁舎に掲げました懸垂幕の隣に、F D A就航の懸垂幕を掲げたところでございます。

今後は、3月末に運航ダイヤが発表され、4月1日から航空券の予約・販売が開始される予定でございますが、長野県民の財産である信州まつもと空港を最大限に活用し、F D Aによる定期路線を円滑に運航させていくため、県や経済団体等と連携を緊密にし、心機一転、利用促進に努めてまいりる決意でございますので、議会を始め市民の皆様方にも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

(以 上)